

西高ニュース 第113号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

女子卓球部 県総体ベスト16!

6月9日(金)・10日(土) 女子卓球部は、姫路市立中央体育館において団体戦を戦いました。2回戦登場で、洲本実業高校を3-0で破り、3回戦は姫路東高校と戦いました。1番手西富さん(2-4)は相手チームのエースでもあり敗れましたが、2番手高橋さん(3-5)がきっちりと勝ち、ゲームカウント1-1で迎えた3番手ダブルス(秋丸さん・高橋さんペア)…。ここが勝負処でしたが、敗れてしまいました。非常に厳しい状況で迎えた4番手・神野さん(2-2)が、見事激戦を制し逆転で勝ち、ゲームカウント2-2で迎えた5番手・秋丸さん(3-5)…。相手は2番手選手でした。試合が始まり、1セット目を落としたのですが、開き直って攻め方を変えたことから勢いに乗って、3セット連取し逆転勝利しました。試合直後はチーム全員が、うれしさのあまり涙を流して喜びました。さすがに、次の姫路商業高校には歯が立ちませんでした。3年間最後まで努力し続けたご褒美として、激戦の末の16強入りか待っていたといえるでしょう。



主将・秋丸さんのコメント：私たちの目標は県大会で2勝することでした。阪神地区予選が終わったところで、そう宣言しました。しかし、これは2泊するという意味を意味し、正直自信がありませんでした。姫路東高校との試合では、2-2で私の試合を迎えました。自身が負ければ敗退という状況で、何とか勝つことができ、うれしくて泣いてしまいました。次は準優勝した姫路商業高校でもあり、0-3で負けましたが、とても良い思い出になりました。

エース・高橋さんのコメント：私達3年生は入学以来、県大会に出場し続けてきましたが、過去団体戦やダブルスでの1回戦勝利が最高の成績でした。県総体では、今まで一生懸命頑張ってきた成果と後輩のがんばりで3回戦を勝つことができました。本当にうれしかったです。4回戦では姫路商業高校に完敗し、近畿大会の壁は高いと実感しましたが、最後に良い思い出ができました。ここまで来られたのも、皆さんのおかげです。ありがとうございました。

花づくり委員会の活動

6月12日(月) 16:00~ 花づくり委員会のメンバーが清水先生の指導の下、プランターの花の植え替えとじゃがいもの苗植えを行いました。「思いやりの心の育成」は本校の教育の柱の一つです。花づくり委員が地道に活動してくれているお陰で、本校は美しい花に囲まれた環境にあります。これからも校内美化のためにお願いします!



放送メディア部 全国大会出場!

6月17日(土)・18日(日)に第64回NHK杯全国高校放送コンテストの兵庫県大会の準決勝・決勝が開催されました。17日は西高祭2日目ということもあり部長と副部長の2人のみが参加。残りの1・2年の5名は西高祭の舞台進行を担当しました。

審査の結果、ラジオドキュメント2作品とテレビドキュメント1作品が18日の決勝に進出しました。18日の決勝はNHK神戸放送局のアナウンサーやスタッフなどのプロの方も審査に加わります。兵庫県の放送コンテストは参加校数もレベルも全国でトップクラスです。予選・準決勝を勝ち抜いた作品の中で上位に入らなければ全国大会へは推薦されません。そして、昨年度の卒業生が3名も応援に駆け付けてくれた中、見事ラジオドキュメント部門で優秀賞を受賞し全国大会に出場することが決まりました。

全国大会は7月24日から27日にかけて東京で開催されます。決勝の舞台はあのNHKホールです。決勝の舞台に立ち、作品をNHKで全国放送してもらえるように全力でがんばります。応援よろしくをお願いします。

〈県大会結果〉

- ・ラジオドキュメント部門 優秀賞「ラジオを聞かない僕らのラジオ」(全国大会へ)
- ・テレビドキュメント部門 優良賞「なんでやねん!~空調格差~」
- ・ラジオドキュメント部門 奨励賞「That's on the radio」
- ・テレビドキュメント部門 奨励賞「なんでやねん!~音響格差~」



ヒューマン基礎 赤ちゃん先生

6月20日(火) 総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」で「赤ちゃん先生プロジェクト」という授業を実施しました。生後4ヶ月から3歳9ヶ月の乳幼児とその母親に来ていただき、乳幼児とふれあい、命の大切さを学びました。

生徒の感想より：「ずっと楽しみにしていた赤ちゃん先生!会議室に入った瞬間、子どもたちがいてワクワクでした。そして、みんなとご対面したとき、自然と笑顔になり楽しみがすごく増えました。」

「赤ちゃんが生まれてきた瞬間やすくすく成長していく姿を見ると、これまでの苦労や痛みを忘れさせてくれるとおっしゃっていました。それだけ“子ども”の存在は大きいのだと改めて感じさせられました。」

次回は10月31日(火)です。子どもの成長を見るのが楽しみです!!

